

令和5年度 成長型中小企業等研究開発支援事業（第2回） 採択案件一覧（通常枠）

局名	研究開発計画名	研究開発の概要（申請書類から抜粋）	主たる技術分野	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究等実施場所	A機関又はB機関における定額補助を超える補助金額の補助率適用の有無
九州局	蓄電装置向け広負荷範囲高効率次世代双方向DC-DCコンバータの開発	脱炭素社会を実現するため、蓄電池にエネルギーを出し入れする双方向DC-DCコンバータの高性能化が求められている。本研究では双方向DC-DCコンバータにおいて三つの位相制御を同時に行い、ゼロ・ボルト・スイッチング範囲を大幅に拡大することで、高効率化と高電圧化を行う。さらに並列運転時にアダプティブ制御を組み合わせることで広負荷範囲高効率次世代双方向DC-DCコンバータを開発する。	情報処理	5310005001841	公益財団法人長崎県産業振興財団	6310001007874	イサハ電子株式会社	学校法人長崎総合科学大学 長崎県工業技術センター	長崎県	
九州局	高付加価値微細藻類を利用した希少カロテノイド色素の低コスト生産技術の開発ならびに機能性の検証	付加価値の高いワコキサンチンをはじめとする希少カロテノイド色素を生産する有用微細藻類の低コスト・高効率生産技術を確立する。そこから得られる生産物を活用し、高付加価値健康食品を開発する。申請者が保有する高効率生産技術を改良・最適化すると共に、新規の有用微細藻類を探索・選定することで生産技術の効率化を図る。さらに人間の健康に対する学術的な機能性研究を実施することで、市場の育成や販売戦略に活用する。	バイオ	5310005001841	公益財団法人長崎県産業振興財団	2310001015518	株式会社ブルーサイエントフィック新上五島	長崎県立大学 長崎県立大学 国立大学法人東京大学 学校法人鶴岡学園北海道文教大学	長崎県	○
九州局	アクアポリンFO（正浸透）膜によるバイオガスプラント消化液の大容量濃縮法の開発	家畜ふん尿の処理においてバイオガスプラントで発酵させたふん尿は、速効性の肥料成分であるアンモニアを保持しており、良好な液肥となるが水分量が多く、利用拡大のため濃縮技術の開発が望まれている。本研究では肥料成分保持が可能な新規のアクアポリンFO（正浸透）膜を用いた濃縮技術を開発し、消化液の肥料としての性能の向上や広域流通を図り、化学肥料の一部または大部分の置き換えを目指す。	バイオ	1460101004126	バイオマシサーチ株式会社	1460101004126	バイオマシサーチ株式会社	国立大学法人宮崎大学 国立大学法人東京大学 国立大学法人神戸大学	宮崎県	○